

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、先週末終値近辺で小動きの展開となりました。週末にインドで開催されたBRICS首脳会合において、Temer大統領が「投資家や家計の信頼感が回復しており、ブラジル経済は回復への道のりを歩み始めている。」と前向きな発言を行ったことを好感し、週明けのボベスパ指数はおよそ2年ぶりの高値を更新しました。これを受けたレアルも連れ高となり、一時3.19台で取引されましたが、18-19日開催の金融政策委員会(COPOM)を控えて積極的な売買は見られず、ポジション調整から結局3.20台半ばと先週末比あまり変わらない水準で引けています。

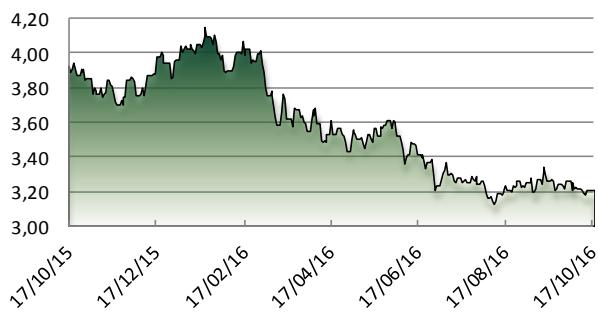
米FRBのフィッシャー副議長は昨日NYで行われた講演で次のように発言しました。①(現在、いくつかの中銀が陥っている)実質的な低金利制約は、将来の景気後退を長引かせ深刻化させる懸念がある、②民間投資促進、公共インフラ改善、教育改革、規制効率化等の組み合わせが生活水準向上や生産性効率化に繋がる、③これらの政策は、中央銀行が将来低金利制約に陥る可能性を軽減できるだろう。一連の発言は金融政策への過度な依存に警鐘を鳴らし、財政政策等を絡めた政府との協働が欠かせないことを示唆しているようです。

マーケットデータ

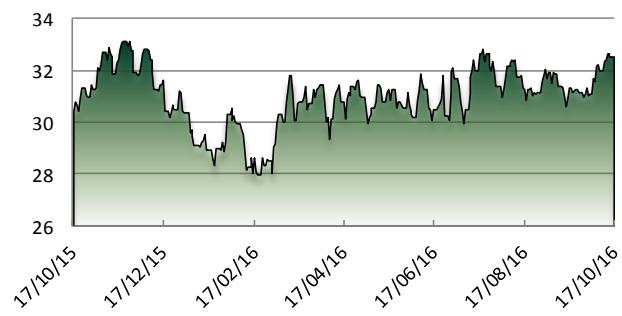
Indicator	Unit	10月14日	10月17日	前日比	9月16日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,2062	3,2046	-0,0016	3,2629
	対円	JPY	32,50	32,42	-0,08	31,32
	対ユーロ	BRL	3,5174	3,5260	+0,0086	3,6435
円	対ドル	JPY	104,18	103,89	-0,2900	102,29
	対ユーロ	JPY	114,31	114,27	-0,04	114,10
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	61.767	62.696	+929	57.080	+5.616
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	267,5	270,1	+2,6	273,8	-3,7
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	11,40	11,36	-0,04	12,21	-0,85
DI Future Apr17 (金利先物)	%	13,14	13,16	+0,01	13,59	-0,43
3 Months US Dollar Libor	%	0,882	0,882	+0,000	0,857	+0,025
CRB Index (国際商品指数)	Index	189,5	189,4	-0,1	180,8	+8,6

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



〈オムニスマン連絡先: 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。